

運用報告書 (全体版)

高金利通貨ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券を主要投資対象として、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要投資対象	高金利通貨ファンド	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	世界各国の公社債。
運用方法	主としてグローバル高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、国際機関債や政府機関債、州政府債を中心とする信用力の高い公社債に実質的に分散投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	高金利通貨ファンドのグローバル高金利通貨マザーファンド組入上限比率	制限なし。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を基礎として安定した分配を行うことを目標に決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。上記にかかわらず、上記にかかる分配金額のほか、分配対象額の範囲内で基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第197期	＜決算日	2024年10月 8 日＞
第198期	＜決算日	2024年11月 8 日＞
第199期	＜決算日	2024年12月 9 日＞
第200期	＜決算日	2025年 1 月 8 日＞
第201期	＜決算日	2025年 2 月10日＞
第202期	＜決算日	2025年 3 月10日＞

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「高金利通貨ファンド」は、2025年3月10日に第202期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

高金利通貨ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基 (分配落)	準 価 額			債券組入率 比	債券先物率 比	純 資 産 額 総
			税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
第30作成期		円		円	%	%	%	百万円
	173期(2022年10月11日)	3,844		20	△2.0	96.4	—	3,176
	174期(2022年11月8日)	3,949		20	3.3	95.4	—	3,247
	175期(2022年12月8日)	3,736		20	△4.9	95.0	—	3,046
	176期(2023年1月10日)	3,661		20	△1.5	95.6	—	2,953
	177期(2023年2月8日)	3,593		20	△1.3	95.0	—	2,887
第31作成期	178期(2023年3月8日)	3,699		20	3.5	98.2	—	2,948
	179期(2023年4月10日)	3,660		20	△0.5	97.4	—	2,899
	180期(2023年5月8日)	3,767		20	3.5	97.1	—	2,979
	181期(2023年6月8日)	3,840		20	2.5	97.1	—	3,013
	182期(2023年7月10日)	3,956		20	3.5	96.4	—	3,087
	183期(2023年8月8日)	4,008		20	1.8	96.0	—	3,118
第32作成期	184期(2023年9月8日)	3,995		20	0.2	95.7	—	3,094
	185期(2023年10月10日)	3,968		20	△0.2	96.2	—	3,043
	186期(2023年11月8日)	4,136		20	4.7	96.0	—	3,166
	187期(2023年12月8日)	3,964		20	△3.7	95.3	—	2,999
	188期(2024年1月9日)	4,049		20	2.6	94.4	—	3,048
	189期(2024年2月8日)	4,115		15	2.0	95.4	—	3,065
第33作成期	190期(2024年3月8日)	4,150		15	1.2	96.8	—	3,050
	191期(2024年4月8日)	4,217		15	2.0	96.4	—	3,076
	192期(2024年5月8日)	4,272		15	1.7	96.2	—	3,082
	193期(2024年6月10日)	4,255		15	△0.0	95.0	—	3,060
	194期(2024年7月8日)	4,411		15	4.0	95.2	—	3,169
	195期(2024年8月8日)	3,969		15	△9.7	94.4	—	2,833
第34作成期	196期(2024年9月9日)	3,929		15	△0.6	94.8	—	2,790
	197期(2024年10月8日)	4,087		15	4.4	95.0	—	2,891
	198期(2024年11月8日)	4,196		15	3.0	96.0	—	2,949
	199期(2024年12月9日)	4,029		15	△3.6	94.3	—	2,817
	200期(2025年1月8日)	4,191		15	4.4	95.0	—	2,904
	201期(2025年2月10日)	4,082		15	△2.2	94.8	—	2,797
	202期(2025年3月10日)	4,034		15	△0.8	95.3	—	2,754

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

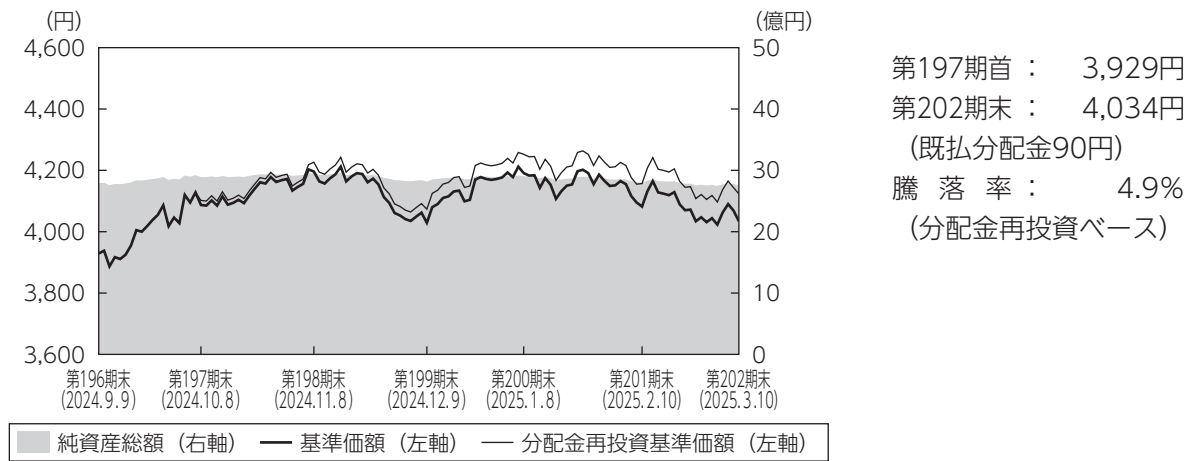
■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰 落 率		
第 197 期	(期 首) 2024 年 9 月 9 日	円 3,929	% —	% 94.8	% —
	9 月 末	4,018	2.3	94.8	—
	(期 末) 2024 年 10 月 8 日	4,102	4.4	95.0	—
第 198 期	(期 首) 2024 年 10 月 8 日	4,087	—	95.0	—
	10 月 末	4,172	2.1	95.7	—
	(期 末) 2024 年 11 月 8 日	4,211	3.0	96.0	—
第 199 期	(期 首) 2024 年 11 月 8 日	4,196	—	96.0	—
	11 月 末	4,061	△3.2	94.1	—
	(期 末) 2024 年 12 月 9 日	4,044	△3.6	94.3	—
第 200 期	(期 首) 2024 年 12 月 9 日	4,029	—	94.3	—
	12 月 末	4,193	4.1	94.8	—
	(期 末) 2025 年 1 月 8 日	4,206	4.4	95.0	—
第 201 期	(期 首) 2025 年 1 月 8 日	4,191	—	95.0	—
	1 月 末	4,149	△1.0	94.9	—
	(期 末) 2025 年 2 月 10 日	4,097	△2.2	94.8	—
第 202 期	(期 首) 2025 年 2 月 10 日	4,082	—	94.8	—
	2 月 末	4,031	△1.2	94.7	—
	(期 末) 2025 年 3 月 10 日	4,049	△0.8	95.3	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第197期～第202期の運用経過（2024年9月10日から2025年3月10日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。保有債券のインカム収益や多くの投資国での利回り低下（価格は上昇）がプラスに寄与しました。一方で、日銀の利上げや株安を背景に一部の投資通貨が対円で下落したことは小幅なマイナスとなりました。

投資環境

債券市場で、投資国の国債利回りの動きはまちまちとなりました。当作成期はインフレの落ち着きなどから、利下げを進めたトルコやメキシコなどで利回りが低下した一方で、財政懸念拡大による通貨下落から利上げを実施したブラジルなどでは国債利回りが上昇（価格は下落）するなど、個別国の経済インフレ動向や政治情勢により差異が生じる結果となりました。

為替市場で当ファンドの投資国通貨はまちまちな動きとなりました。作成期初から2025年1月上旬にかけては、底堅い米国経済などから米ドル高円安が進み、投資通貨も対円で上昇しました。しかし、その後は日銀が追加利上げを続ける見通しであることや、米新政権の通商政策に対する不透明感などからリスク選好が後退したことで米ドル安円高が進んだことなどから、一部の投資通貨が対円で下落しました。

ポートフォリオについて

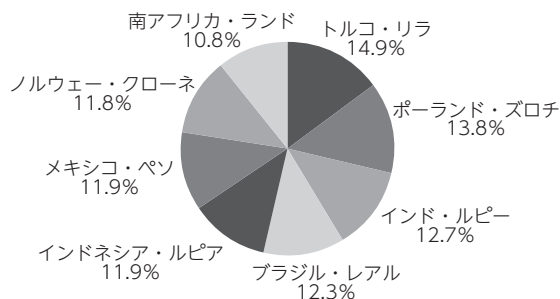
●当ファンド

当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持しました。

●グローバル高金利通貨マザーファンド

マザーファンドの運用では、高金利通貨建ての国際機関債を中心に、信用力の高い公社債の高位組み入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域について各25%程度とし、市場動向等に鑑み比率の調整を行いました。

グローバル高金利通貨マザーファンドの債券通貨別構成比（当作成期末）



※比率は、組入債券全体に対する評価額の割合です。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第197期	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期
	2024年9月10日 ～2024年10月8日	2024年10月9日 ～2024年11月8日	2024年11月9日 ～2024年12月9日	2024年12月10日 ～2025年1月8日	2025年1月9日 ～2025年2月10日	2025年2月11日 ～2025年3月10日
当期分配金（税引前）	15円	15円	15円	15円	15円	15円
対基準価額比率	0.37%	0.36%	0.37%	0.36%	0.37%	0.37%
当期の収益	15円	15円	15円	15円	15円	15円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	535円	547円	556円	568円	577円	582円

- （注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- （注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続き当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●グローバル高金利通貨マザーファンド

引き続き、高金利通貨建ての国際機関債を中心とした信用力の高い公社債の高位組み入れを維持します。通貨配分についても、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域について各25%程度の通貨配分とし、各国の国債や各通貨建て国際機関債等の利回り水準、経済ファンダメンタルズや金融政策、政治情勢、金融市場全体のリスク選好、流動性などについての分析を通じ、投資比率の調整や投資国の選別を行う方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第197期～第202期 (2024年9月10日 ～2025年3月10日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	22円	0.546%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,110円です。
(投信会社)	(10)	(0.246)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(11)	(0.274)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.006)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	23	0.554	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

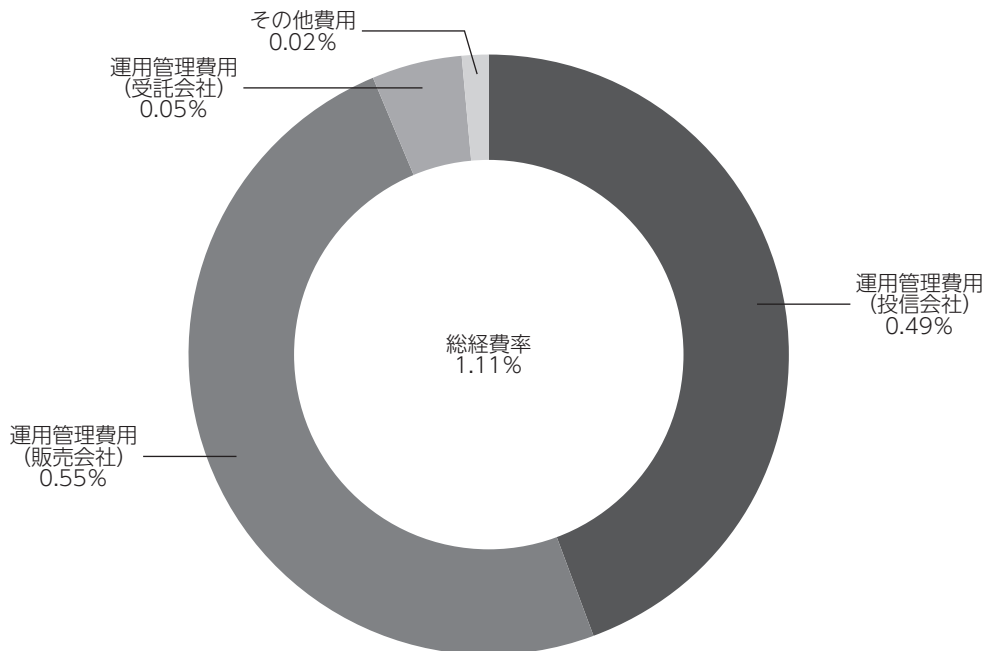
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.11%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年9月10日から2025年3月10日まで）

	第 197 期 ～ 第 202 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル高金利通貨マザーファンド	千□ ー	千円 ー	千□ 110,060	千円 175,700

■利害関係人との取引状況等（2024年9月10日から2025年3月10日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 33 作 成 期 末		第 34 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	
グ ロ ー バ ル 高 金 利 通 貨 マ ザ ー フ ァ ン ド	千□ 1,839,875	千□ 1,729,814	千円 2,735,009	

■投資信託財産の構成

2025年3月10日現在

項 目	第 34 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル高金利通貨マザーファンド	千円 2,735,009	% 98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	32,229	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,767,238	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末のグローバル高金利通貨マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2,730,094千円、92.6％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年3月10日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ＝4.041円、1ノルウェー・クローネ＝13.60円、1メキシコ・ペソ＝7.278円、1インド・ルピー＝1.70円、100インドネシア・ルピア＝0.91円、1ブラジル・レアル＝25.445円、1南アフリカ・ランド＝8.06円、1ポーランド・ズロチ＝38.393円、1ユーロ＝160.14円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月8日)、(2024年11月8日)、(2024年12月9日)、(2025年1月8日)、(2025年2月10日)、(2025年3月10日)現在

項 目	第 197 期 末	第 198 期 末	第 199 期 末	第 200 期 末	第 201 期 末	第 202 期 末
(A) 資 産	2,905,544,443円	2,966,219,791円	2,831,650,219円	2,918,621,822円	2,815,573,949円	2,767,238,958円
コール・ローン等	25,587,928	22,586,338	29,746,865	28,946,389	19,615,892	32,229,626
グローバル高金利通貨マザーファンド(評価額)	2,879,956,515	2,943,633,453	2,788,703,354	2,889,675,433	2,779,958,057	2,735,009,332
未 収 入 金	-	-	13,200,000	-	16,000,000	-
(B) 負 債	13,966,138	16,558,299	14,620,977	13,864,137	17,864,016	13,179,094
未 払 収 益 分 配 金	10,613,034	10,544,880	10,488,199	10,396,813	10,280,506	10,239,875
未 払 解 約 金	863,714	3,284,011	1,415,989	847,694	4,723,769	577,510
未 払 信 託 報 酬	2,481,242	2,720,474	2,707,895	2,611,054	2,850,381	2,353,980
そ の 他 未 払 費 用	8,148	8,934	8,894	8,576	9,360	7,729
(C) 純資産総額(A－B)	2,891,578,305	2,949,661,492	2,817,029,242	2,904,757,685	2,797,709,933	2,754,059,864
元 本	7,075,356,134	7,029,920,266	6,992,132,937	6,931,209,059	6,853,671,236	6,826,583,951
次 期 繰 越 損 益 金	△4,183,777,829	△4,080,258,774	△4,175,103,695	△4,026,451,374	△4,055,961,303	△4,072,524,087
(D) 受 益 権 総 口 数	7,075,356,134口	7,029,920,266口	6,992,132,937口	6,931,209,059口	6,853,671,236口	6,826,583,951口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,087円	4,196円	4,029円	4,191円	4,082円	4,034円

(注) 第196期末における元本額は7,102,311,125円、当作成期間(第197期～第202期)中における追加設定元本額は14,577,485円、同解約元本額は290,304,659円です。

■損益の状況

〔自 2024年 9月10日 至 2024年10月 8日〕〔自 2024年10月 9日 至 2024年11月 8日〕〔自 2024年11月 9日 至 2024年12月 9日〕〔自 2024年12月10日 至 2025年 1月 8日〕〔自 2025年 1月 9日 至 2025年 2月10日〕〔自 2025年 2月11日 至 2025年 3月10日〕

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(A) 配 当 等 収 益	5,696円	4,261円	4,766円	5,375円	5,920円	8,553円
受 取 利 息	5,696	4,261	4,766	5,375	5,920	8,553
(B) 有価証券売買損益	124,978,729	89,920,042	△103,549,227	125,279,063	△61,415,559	△20,000,533
売 買 益	125,117,828	90,177,783	158,871	125,972,062	253,188	320,671
売 買 損	△139,099	△257,741	△103,708,098	△692,999	△61,668,747	△20,321,204
(C) 信 託 報 酬 等	△2,489,390	△2,729,408	△2,716,789	△2,619,630	△2,859,741	△2,361,709
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	122,495,035	87,194,895	△106,261,250	122,664,808	△64,269,380	△22,353,689
(E) 前期繰越損益金	△1,765,409,524	△1,642,490,277	△1,556,222,074	△1,657,964,484	△1,527,969,225	△1,595,784,505
(F) 追加信託差損益金	△2,530,250,306	△2,514,418,512	△2,502,132,172	△2,480,754,885	△2,453,442,192	△2,444,146,018
(配当等相当額)	(31,495,370)	(31,384,131)	(31,490,390)	(31,316,847)	(31,072,005)	(31,044,227)
(売買損益相当額)	(△2,561,745,676)	(△2,545,802,643)	(△2,533,622,562)	(△2,512,071,732)	(△2,484,514,197)	(△2,475,190,245)
(G) 合 計(D+E+F)	△4,173,164,795	△4,069,713,894	△4,164,615,496	△4,016,054,561	△4,045,680,797	△4,062,284,212
(H) 収 益 分 配 金	△10,613,034	△10,544,880	△10,488,199	△10,396,813	△10,280,506	△10,239,875
次期繰越損益金(G+H)	△4,183,777,829	△4,080,258,774	△4,175,103,695	△4,026,451,374	△4,055,961,303	△4,072,524,087
追加信託差損益金	△2,530,250,306	△2,514,418,512	△2,502,132,172	△2,480,754,885	△2,453,442,192	△2,444,146,018
(配当等相当額)	(31,498,536)	(31,387,766)	(31,499,340)	(31,320,035)	(31,075,823)	(31,046,661)
(売買損益相当額)	(△2,561,748,842)	(△2,545,806,278)	(△2,533,631,512)	(△2,512,074,920)	(△2,484,518,015)	(△2,475,192,679)
分配準備積立金	347,207,680	353,587,177	357,467,521	362,532,268	364,764,355	366,309,275
繰 越 損 益 金	△2,000,735,203	△1,919,427,439	△2,030,439,044	△1,908,228,757	△1,967,283,466	△1,994,687,344

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注 2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注 4) 分配金の計算過程

項 目	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,464,191円	19,241,974円	16,540,457円	18,668,144円	16,670,400円	13,317,725円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	31,498,536	31,387,766	31,499,340	31,320,035	31,075,823	31,046,661
(d) 分 配 準 備 積 立 金	340,356,523	344,890,083	351,415,263	354,260,937	358,374,461	363,231,425
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	389,319,250	395,519,823	399,455,060	404,249,116	406,120,684	407,595,811
(f) 1万口当たり当期分配対象額	550.25	562.62	571.29	583.23	592.56	597.07
(g) 分 配 金	10,613,034	10,544,880	10,488,199	10,396,813	10,280,506	10,239,875
(h) 1万口当たり分配金	15	15	15	15	15	15

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
1 万口当たり分配金	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

グローバル高金利通貨マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日 2025年3月10日）

（計算期間 2024年3月9日～2025年3月10日）

グローバル高金利通貨マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	この投資信託は、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	世界各国の公社債。
主な組入制限	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額 総
		期 騰	中 落 率			
13期（2021年3月8日）	円	11,070	% 6.6	% 96.6	% —	百万円 3,575
14期（2022年3月8日）		10,840	△2.1	97.6	—	2,933
15期（2023年3月8日）		12,796	18.0	98.6	—	2,937
16期（2024年3月8日）		15,400	20.4	97.9	—	3,016
17期（2025年3月10日）		15,811	2.7	96.0	—	2,735

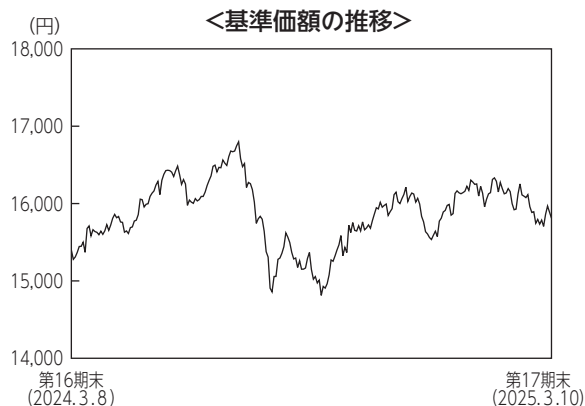
（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注2）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年	月	日	基 準	価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
				騰	落 率		
(期 首)			円		%	%	%
2024 年	3 月	8 日	15,400		—	97.9	—
	3 月	末	15,597		1.3	97.7	—
	4 月	末	16,057		4.3	96.0	—
	5 月	末	16,249		5.5	96.3	—
	6 月	末	16,463		6.9	96.1	—
	7 月	末	15,642		1.6	94.9	—
	8 月	末	15,167		△1.5	96.2	—
	9 月	末	15,326		△0.5	95.6	—
	10 月	末	15,994		3.9	96.4	—
	11 月	末	15,636		1.5	94.7	—
	12 月	末	16,223		5.3	95.7	—
2025 年	1 月	末	16,126		4.7	95.6	—
	2 月	末	15,734		2.2	95.8	—
(期 末)							
2025 年	3 月	10 日	15,811		2.7	96.0	—

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年3月9日から2025年3月10日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は15,811円（1万口当たり）となり、前期末比で2.7%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。保有債券のインカム収益や多くの投資国での利回り低下（価格は上昇）がプラスに寄与しました。一方で、日銀の利上げや株安を背景に多くの投資通貨が対円で下落したことはマイナスとなりました。

投資環境

債券市場で、投資国の国債利回りの動きはまちまちとなりました。当期はインフレの落ち着きなどから、利下げを進めたトルコやメキシコなどで利回りが低下した一方で、財政懸念拡大による通貨下落から利上げを実施したブラジルなどでは国債利回りが上昇（価格は下落）するなど、個別国の経済インフレ動向や政治情勢により差異が生じる結果となりました。

為替市場で当ファンドの投資国通貨が多くで下落しました。日銀が政策正常化を進める一方で、他主要国の中央銀行における利下げサイクル進展見通しが強まったことで、先行きの内外金利差縮小が意識されたことや、2025年に入り米新政権の通商政策に対する不透明感などからリスク選好が後退したことで米ドル安円高が進んだことなども、多くの投資通貨が対円で下落する要因となりました。

ポートフォリオについて

マザーファンドの運用では、高金利通貨建ての国際機関債を中心に、信用力の高い公社債の高位組み入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域について各25%程度とし、市場動向等に鑑み比率の調整を行いました。当期においては、中東・アフリカ地域においてトルコの組み入れを再開しました。財政・金融政策運営の健全化が進み、大手格付機関からの格上げも相次ぐなど、信認が回復したと判断しました。

今後の運用方針

主要新興国においては経済政治動向などから金融政策サイクルに差異が生じている状況にあり、米新政権の通商政策の影響などでも国ごとに差異が生じると見られることから、新興国の債券・為替市場では、地域・国ごとに選別的な動きが続くと考えます。このため各種材料の分析を通じ、相対的に良好なパフォーマンスが期待できる投資国の選別や配分を行う方針です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2円 (2) (0)	0.014% (0.014) (0.000)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.014	
期中の平均基準価額は15,870円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2024年3月9日から2025年3月10日まで)
公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	特 殊 債 券	千トルコ・リラ 142,796	千トルコ・リラ 51,035 (-)
	ノルウェー	特 殊 債 券	千ノルウェー・クローネ 10,060	千ノルウェー・クローネ 13,143 (-)
	メキシコ	特 殊 債 券	千メキシコ・ペソ 28,377	千メキシコ・ペソ 29,880 (-)
	インド	特 殊 債 券	千インド・ルピー 39,414	千インド・ルピー 33,946 (-)
	インドネシア	特 殊 債 券	千インドネシア・ルピア 9,792,000	千インドネシア・ルピア 18,005,500 (-)
	ブラジル	特 殊 債 券	千ブラジル・リアル 1,291	千ブラジル・リアル - (1,000)
	南アフリカ	特 殊 債 券	千南アフリカ・ランド 5,859	千南アフリカ・ランド 64,978 (-)
国	ポーランド	特 殊 債 券	千ポーランド・ズロチ 5,669	千ポーランド・ズロチ 6,396 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年3月9日から2025年3月10日まで)
期中の利害関係人との取引等はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ 135,000	千トルコ・リラ 96,432	千円 389,750	% 14.3	% －	% －	% 11.8	% 2.5
ノ ル ウ ェ ー	千ノルウェー・クローネ 22,800	千ノルウェー・クローネ 22,731	千円 309,152	11.3	－	－	3.5	7.8
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 46,300	千メキシコ・ペソ 42,862	千円 311,978	11.4	－	－	－	11.4
イ ン ド	千インド・ルピー 195,700	千インド・ルピー 195,399	千円 332,178	12.1	－	－	5.3	6.8
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 35,000,000	千インドネシア・ルピア 34,447,753	千円 313,474	11.5	－	－	－	11.5
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 13,300	千ブラジル・レアル 12,664	千円 322,264	11.8	－	－	－	11.8
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 37,000	千南アフリカ・ランド 35,038	千円 282,406	10.3	－	－	10.3	－
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 9,950	千ポーランド・ズロチ 9,461	千円 363,270	13.3	－	－	－	13.3
合 計	－	－	千円 2,624,475	96.0	－	－	30.9	65.0

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第 2 位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
(トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
ASIAN DEV BANK 03/08/27	特 殊 債 券	0.0000	30,000	16,635	67,234	2027/03/08
EBRD 04/12/27	特 殊 債 券	0.0000	50,000	28,022	113,258	2027/04/12
EBRD 28.0 09/27/27	特 殊 債 券	28.0000	55,000	51,774	209,257	2027/09/27
小 計	—	—	135,000	96,432	389,750	—
(ノルウェー)		%	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	千円	
ASIAN DEV BANK 0.877 01/19/26	特 殊 債 券	0.8770	2,000	1,934	26,309	2026/01/19
IBRD 1.75 03/13/25	特 殊 債 券	1.7500	2,700	2,698	36,705	2025/03/13
EIB 1.75 03/13/25	特 殊 債 券	1.7500	9,600	9,597	130,527	2025/03/13
IBRD 4.25 08/22/28	特 殊 債 券	4.2500	7,000	7,033	95,659	2028/08/22
IFC 0.5 10/08/25	特 殊 債 券	0.5000	1,500	1,466	19,949	2025/10/08
小 計	—	—	22,800	22,731	309,152	—
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
IBRD 4.25 01/22/26	特 殊 債 券	4.2500	30,000	28,870	210,136	2026/01/22
IFC 10/19/26	特 殊 債 券	0.0000	16,300	13,991	101,841	2026/10/19
小 計	—	—	46,300	42,862	311,978	—
(インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
EBRD 5.0 01/15/26	特 殊 債 券	5.0000	32,900	32,551	55,337	2026/01/15
EBRD 5.2 01/22/26	特 殊 債 券	5.2000	30,000	29,727	50,537	2026/01/22
IBRD 6.75 09/08/27	特 殊 債 券	6.7500	84,800	85,310	145,028	2027/09/08
ASIAN DEV BANK 6.2 10/06/26	特 殊 債 券	6.2000	48,000	47,809	81,276	2026/10/06
小 計	—	—	195,700	195,399	332,178	—
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IBRD 4.6 02/09/26	特 殊 債 券	4.6000	25,000,000	24,658,326	224,390	2026/02/09
IBRD 5.0 12/01/26	特 殊 債 券	5.0000	10,000,000	9,789,426	89,083	2026/12/01
小 計	—	—	35,000,000	34,447,753	313,474	—
(ブラジル)		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
IFC 10.0 02/03/27	特 殊 債 券	10.0000	3,300	3,061	77,910	2027/02/03
IFC 4.25 07/16/25	特 殊 債 券	4.2500	10,000	9,603	244,354	2025/07/16
小 計	—	—	13,300	12,664	322,264	—
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
EIB 8.0 05/05/27	特 殊 債 券	8.0000	29,000	29,146	234,920	2027/05/05
KOMBNK 12/22/28	特 殊 債 券	0.0000	8,000	5,891	47,486	2028/12/22
小 計	—	—	37,000	35,038	282,406	—
(ポーランド)		%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円	
EIB 1.0 02/15/27	特 殊 債 券	1.0000	6,350	5,867	225,280	2027/02/15
ASIAN DEV BANK 5.5 02/03/26	特 殊 債 券	5.5000	3,600	3,594	137,989	2026/02/03
小 計	—	—	9,950	9,461	363,270	—
合 計	—	—	—	—	2,624,475	—

■投資信託財産の構成

2025年 3月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,624,475	% 89.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	324,610	11.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,949,086	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2,730,094千円、92.6％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年 3月10日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=4.041円、1ノルウェー・クローネ=13.60円、1メキシコ・ペソ=7.278円、1インド・ルピー=1.70円、100インドネシア・ルピア=0.91円、1ブラジル・レアル=25.445円、1南アフリカ・ランド=8.06円、1ポーランド・ズロチ=38.393円、1ユーロ=160.14円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年 3月10日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,966,658,496円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	25,056,428
公 社 債(評価額)	2,624,475,473
未 収 入 金	223,868,206
未 収 利 息	91,556,014
前 払 費 用	1,702,375
(B) 負 債	231,616,834
未 払 金	231,616,834
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	2,735,041,662
元 本	1,729,814,264
次 期 繰 越 損 益 金	1,005,227,398
(D) 受 益 権 総 口 数	1,729,814,264口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,811円

(注1) 期首元本額 1,958,420,537円
追加設定元本額 0円
一部解約元本額 228,606,273円
(注2) 期末における元本の内訳
高金利通貨ファンド 1,729,814,264円
期末元本合計 1,729,814,264円

■損益の状況

当期 自2024年 3月 9日 至2025年 3月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	194,076,916円
受 取 利 息	194,076,916
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△111,914,645
売 買 益	136,062,322
売 買 損	△247,976,967
(C) そ の 他 費 用	△423,921
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	81,738,350
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,057,582,775
(F) 解 約 差 損 益 金	△134,093,727
(G) 合 計(D＋E＋F)	1,005,227,398
次 期 繰 越 損 益 金(G)	1,005,227,398

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。